



やすらぎの郷 やまくに (map E-4)
 のどかな風情のなかで、天然温泉や四季の味が楽しめます。研修やご家族でご利用いただけるログハウスなどの宿泊施設も完備しています。

道の駅 やまくに (map F-3)
 ホテルの里らしく、道の駅にはホテルを模した照明やモニュメント、無料休憩所が温かく迎えてくれます。特産品コーナーやレストランも好評。

なかま温泉 (map F-4)
 地元の方々が出資して建設した温泉。お湯は単純温泉でめるめるした泉質が非常に好評です。「道の駅やまくに」に隣接しています。

アクセス

日田IC	自動車30分	コアやまくに	自動車40分	中津・国道10号
平日	8時から18時の間6便	平日	6時から17時の間13便	
土日祝	8時から16時の間4便	平日	6時から17時の間10便	
日田(バスセンター)	特急路線バスで30分	守美温泉又は守美バス停	特急路線バスで55分	中津駅前
平日	7時から17時の間6便	平日	8時から19時の間12便	
土日祝	9時から17時の間4便	平日	8時から17時の間10便	

宿泊施設・食事処・土産品 市外局番0979

温泉宿泊施設	やすらぎの郷 やまくに	62-2186
	お宿三交軒	62-2008
温泉	なかま温泉	62-2655
飲食店	ふる里	62-3238
	あいづ食堂	62-2108
	キヤラリー喫茶 橋	62-2056
	コアやまくにカフェ	62-2140
	なんてん	62-2850
	道の駅やまくに	62-3680
	わらし屋	62-3055
	キヤラリー和	090-4518-6744
	やまくに茶寮	62-3106
お弁当	池田屋弁当	62-2998
お土産	工房のむら(かずら工芸品ほか)	62-3126
	ふるさと産品直販所(JA)	62-3138
	道の駅やまくに	62-3680
	山国工芸社(木工品)	64-2113
	キヤラリー喫茶 橋(どぶろくほか)	62-2056

お問合せ 中津市山国支所 〒871-0795
 大分県中津市山国町守美130
 TEL 0979-62-3111
 FAX 0979-62-2590
<http://www.city-nakatsu.jp/soshiki/yamakunisuiyo/>

やまくにの歴史と文化を学ぶ会 〒871-0716
 大分県中津市山国町中厚3491
 TEL 0979-62-2226
 FAX 0979-62-2590

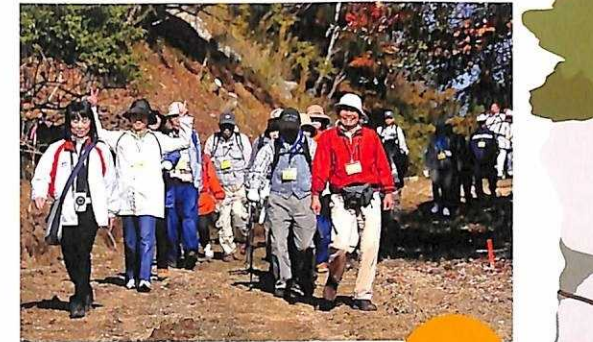
“やまくに”は 盛りだくさん 3月



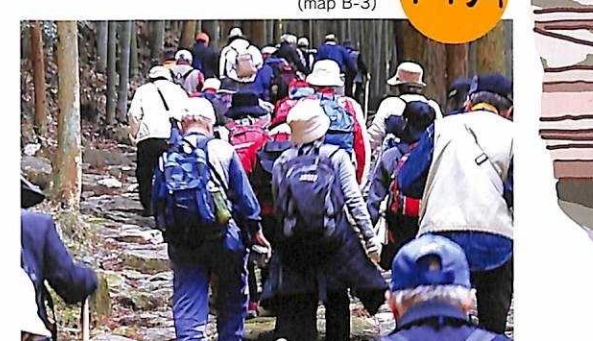
コアやまくにスケートリンク (11月中旬～3月上旬) (map D-4)



所小野不動尊まつり (11月、4月) (map B-2)



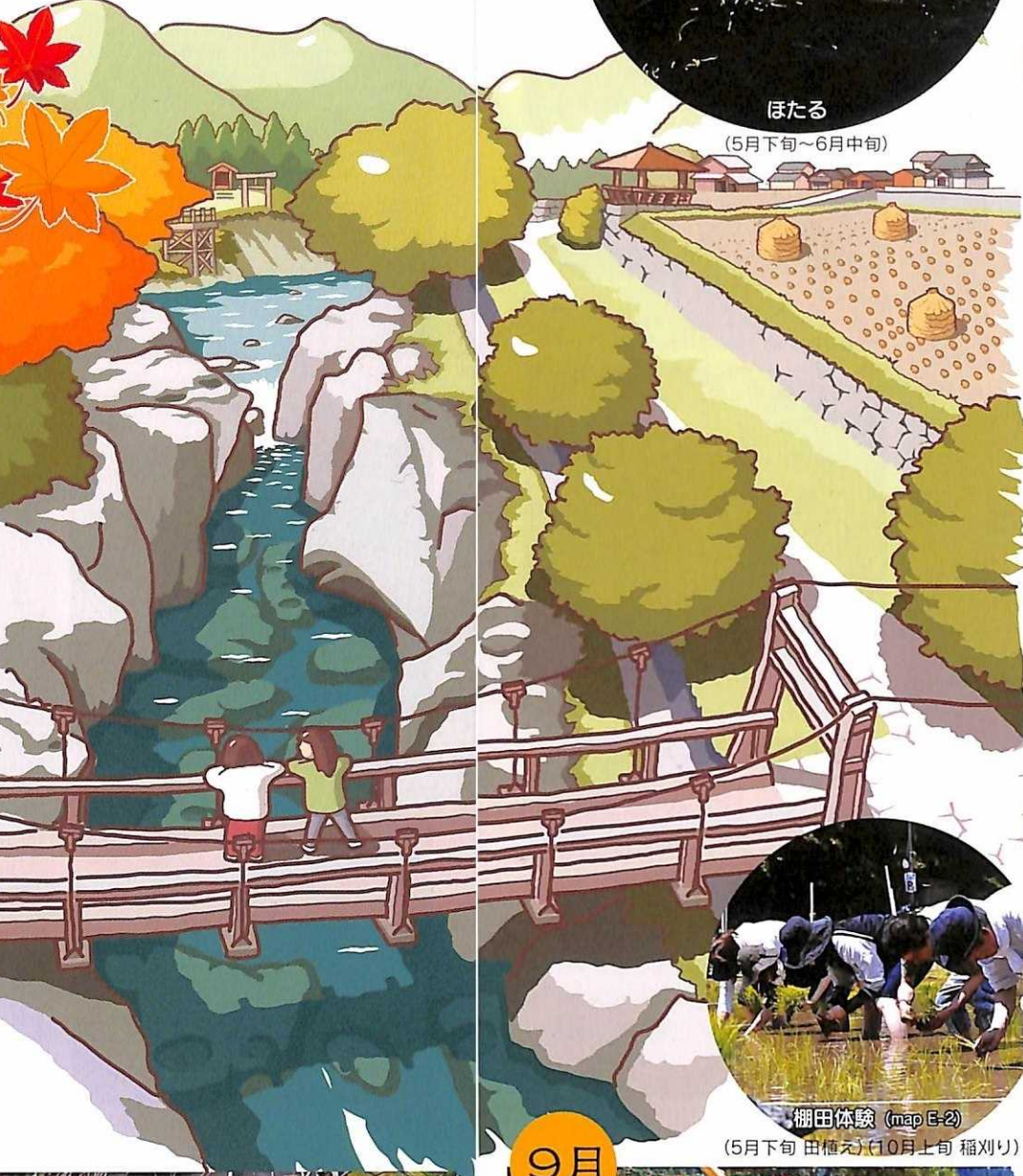
薬師の自然美探訪ウォーク (11月上旬) (map B-3)



日田住道中津街道ウォーク (11月上旬) (map B-4)



ふるさとかしまつり (10月下旬)



やまにかしワールド (10月下旬～11月下旬)



深流釣り解禁 (3月1日～9月30日 アマゴ・ヤマメ) (6月10日～12月31日 アユ・友釣り)



ほたるまつり (6月上旬)



村上姑雨法要 (6月下旬) (map F-3)



源流河川プール (7月1日～8月31日) (map B-2)



やまくにGenryu夏まつり (8月15日)



白地楽(かっぱ祭り) (9月中旬) (map F-3)



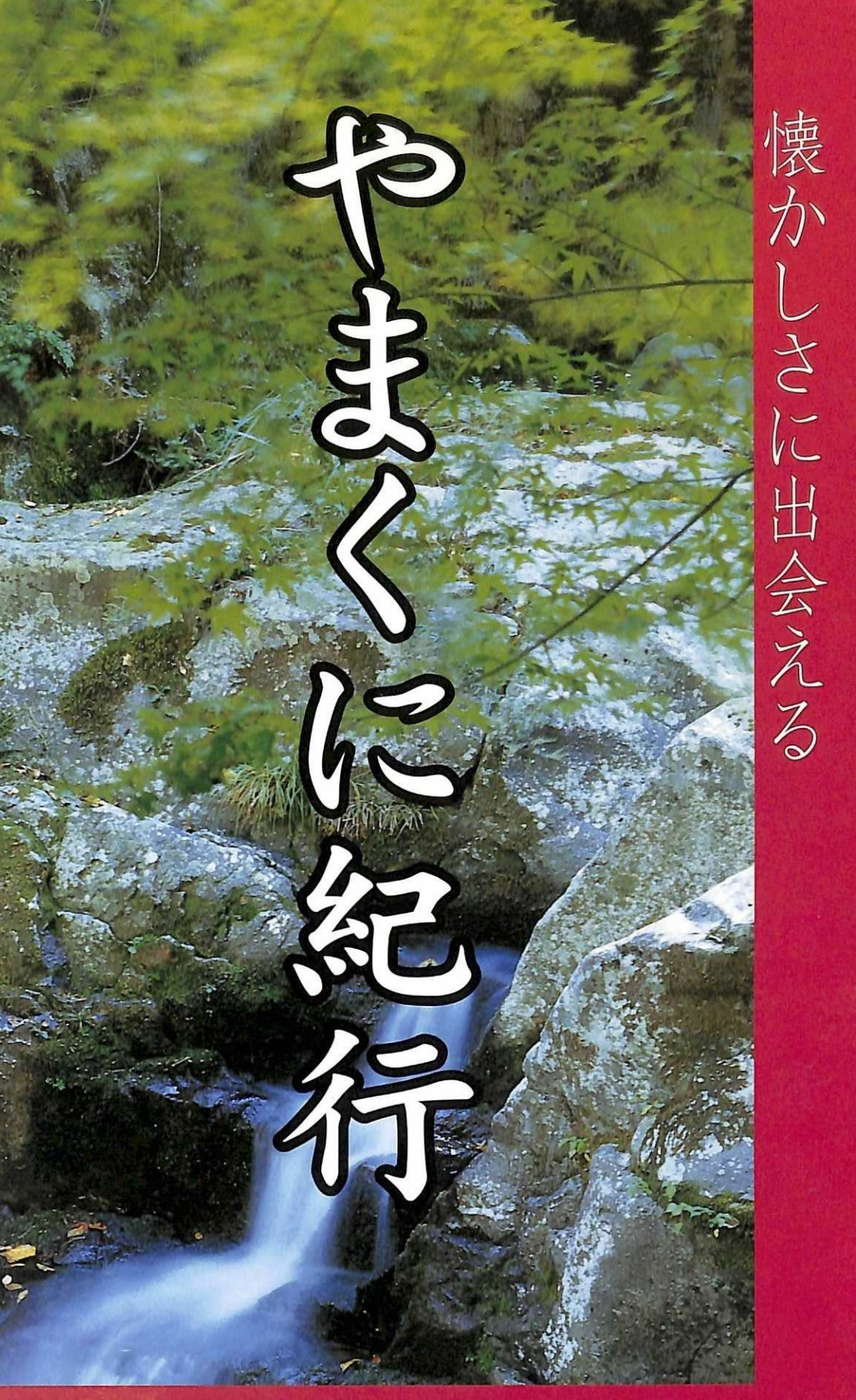
毛谷村六助の墓 (map C-1)
 秀吉の御前相替で37人抜きをし、後に加藤清直の家臣となり貴田孫兵衛と改め、文祿慶長の役で活躍。

万葉歌碑ロード (map C-2)
 全国から募集した短歌・俳句・川柳の歌碑100基が並ぶ万葉歌の道。

念仏橋 (map C-2)
 両岸にかかる石橋の美しさと古木のバランスはフォトスポットともなっている。昭和3年建造。

魔林峡 (map C-2)
 約1.5kmに広がる深谷で神祕と静寂が漂うさまは山国の高千穂とよんでいる。

神尾家住宅 (map D-4)
 昭和3年(1771)に建てられた九州最古の商家。三つに折れ曲がった茅葺屋根が特徴。



やまくに紀行

懐かしさに出会える

大分県中津市山国町



木地師の墓 (map B-1)
 越前を携え良材を求め深山を移動しながら、越前(るくる)を使い、柵・盆などの木地を作った職人。

中厚燧燧山(山頂より) (map D-1)
 991m。フナノ原生林を有し、眺めは360度パノラマで雲海前後の山々が堪能できる。

雪舟庭 (map E-2)
 文化年間。豊後大分に「天國園」を構えた時期に築かれた庭園と伝わる。

山本登久女の墓 (map C-3)
 明治19年5月、九州で初めての断髪をした女性。二人の地元医師が執刀。

真目漱石句碑 (map D-4)
 明治32年、日田に向かう途中、守美の宿に宿泊し、4編の句を詠んだ。